

租税教室 I N 稲沢市立平和中学校

～中学生が公平な税金の集め方を考える～

子供たちに税について理解を深めてもらう租税教室が、12月11日、平和中学校（愛知県稲沢市）で開催された。一宮租税教育推進協議会に所属する税理士が講師となって、「公平な税金の集め方とは」と題し、3年生約140名に対し、税の使い道や役割のほか、税の仕組みなどについて身近な例を挙げながら説明した。生徒たちはどのように税金を集めれば公平なのかをグループで討議し、意見を発表した。

授業を受けた生徒は「税金について自分の意見を発表したり、クラスのみなのいろいろな考えを聞くことができてよかった。」と感想を話した。

